

第 14 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内

日本プロテオーム学会員の皆様

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンターの小寺先生より、第 14 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内が届きましたので以下にお知らせいたします。

日本プロテオーム学会事務局

第 14 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内

平素は大変お世話になっております。

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンターでは、平成 29 年 3 月 24 日(金)に、北里大学白金キャンパス(JPrOS2016 大会の B 会場)にて、第 14 回北里疾患プロテオーム研究会を開催させていただきます。

本メールにプログラムを添付いたします。

今年は、「血液一滴の可能性を拓く」をテーマに、特別講演として国立がん研究センター研究所の山田哲司先生に「がん克服を目指した臨床プロテオーム研究」と題してご講演いただくとともに、以下の(1)~(3)の内容で開催いたします。

(1) 本学会のイニシアティブとして進めさせていただいている AMED プロジェクト分担開発課題「血清・血漿試料の品質評価マーカーの開発と測定法の確立」研究成果中間報告（東京大学医科学研究所 村上 善則 先生, 医薬基盤・健康・栄養研究所 朝長 毅 先生, 北里大学理学部 小寺 義男）

(2) シンポジウム

1. 「抗体を利用した腫瘍マーカー候補タンパク質の獲得」（北里大学医療衛生学部 佐藤 雄一 先生）
2. 「血中細胞外小胞を用いたターゲットプロテオミクスによる大腸癌マーカー候補タンパク質の定量」（医薬基盤・健康・栄養研究所 白水 崇 先生）
3. 「In Vitro Diagnostics (IVD)市場をドライブする Liquid Biopsy の可能性」（化学物質評価研究機構 山中 秀徳 先生）

(3) 本年度より横浜市立大学、国立がん研究センター研究所、北里大学理学部で進めさせていただいている文部科学省・臨床質量分析共用プラットフォームの概要紹介（横浜市立大学 平野 久 先生）

事前参加登録は不要です。

血液プロテオミクスに興味をお持ちの皆様、是非、ご参加いただきたく思っております。

年度末の大変お忙しい時期と存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

センター長 小寺 義男